

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかな新年をお迎えのこととお察し申し上げます。

日頃は NPO 法人臨床トンネル工学研究所の活動にご協力いただきまして有難うございます。心から感謝いたしております。

さて、NPO 法人臨床トンネル工学研究所も発足以来 6 回目のお正月を迎えました。この間、会員の皆様のご活躍により会員数も増え、現在では賛助会員、正会員を合わせて 500 を超すというところにまでなりました。また会員の皆様との連絡システムでもありますホームページも着々と整備されております。

NPO では、講演会のほか、委員会、特別小委員会等多くの方々にご参加いただけるようにという企画の下、活動を拡げてまいりました。その数は委員会が 5、小委員会がおよそ 20 となっています。NPO の活動の原点は、会員の皆様がトンネルに携わってよかったと言えるようにしたいということです。委員会等は、トンネルに関する活動の中で疑問に思うこと、こうやればよいあるいはこうしたいと思うことに対して仲間たちと意見を交換し発信する場所と位置づけております。会員の皆様からご提案いただく委員会等での検討テーマとしては「タブーに挑戦しよう」というのも一つの方向でしょう。

私は、NPO 活動の方向として、①活動成果に対して良心以上の責任は取らない、②活動はボランティアである、③面白いこと、夢のあることは積極的にやる、ということを描いています。そのため、NPO 法人としての公平性と透明性は大切にしながらも、会員諸氏のご理解と御協力の下に「興味のあることには積極的に取り組む」という姿勢を維持して行きたいと考えております。

厳しい状況の続く中ではありますが、今年も会員の皆様と共に前向きに歩んでいこうと思っております。よろしくご協力、ご支援をお願いいたします。

平成 23 年 1 月 8 日
理事長 中川浩二